

コロナ禍における授業の取扱いについて

1. 感染拡大防止に係る取り組みについて

構内や教室での「3密」を回避するために、以下のような対策を取ります。

学生の皆さんも「**感染しない、感染させない**」という意識を持ち、感染拡大防止に協力をお願いします。

- 学生用の体温・症状入力のための Web 入力システムにより、毎朝、8時30分（臨床実習中の学生は、実習開始時刻の20分前）（臨床実習中の学生は、実習開始時刻の20分前）までに必ず入力を行い、大学への登校の可否についてはその入力システムの指示に従ってください。
- 通学途中や大学構内に滞在する時、および授業中は必ずマスクを着用してください。
- 人との間隔は、最低1m程度空けて、会話をする際は、可能な限り真正面を避けてください。
- 教室への入室時にアルコールによる手指消毒を行ってください。また、可能な限り水と石けんによる丁寧な（30秒程度かけて）手洗いも励行してください。
- 教員は原則としてマスク等を着用して授業を行います。また、マスクに加えてフェイスシールドなども併用して授業を行うこともあります。
- 教室内の換気のために、窓や出入り口を開放して授業を行うことがあります。窓の開閉については、学生の皆さんにも協力をお願いします。
- ロッカーを使用する際にはロッカーでの3密を防ぐために余裕をもって早めに来学してください。

2. 授業の形態について

(1) 感染状況が継続する場合

講義等（試験を含む）は、感染拡大防止に係る対策・配慮を徹底のうえ、対面形式により実施します。ただし、体温入力システムにより出席停止とされた学生や、感染拡大地域に住んでおり、通学した場合に感染の可能性が高い状況にある学生に対しては、自宅等でも受講できるように、Zoomを用いたライブ配信も行います。また、その録画映像を後日に配信します。

(2) 感染状況が更に増悪する場合

緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の実施または本学学生等に感染発生など新型コロナウイルス感染症の拡大防止の必要がある場合においては、講義等（試験を含む）や実習は、講義等や実習を遠隔形式に切り替える可能性があります。

《講義を受ける学生の皆さんへのお願い》

講義が対面（メイン+サテライト）+遠隔のため、次の配慮を求めます。

【講義を受講するすべての学生さんへ】

- 講義とその資料の全部または一部を、撮影・録画・録音する等して、SNS・掲示板・動画サイト・クラウド等に無断転載しないでください。
- 講義内容は医学教育を目的として個人情報保護、プライバシー、著作権等に配慮しておりますが、無許可で目的外使用すると、法的に処罰の対象となりえます。

【対面で講義を受講する学生さんへ】

- 質問等で発言する場合は、マイクを利用してください（別室や遠隔と音声を共有するため）。

【遠隔で講義を受講する学生さんへ】

- カメラは原則「OFF」とし、質問等で発言する場合にのみ音声を「ON」にしてください。カメラと音声の使用にあたっては、教員の指示に従ってください。
- 講義資料は事前に WebClass からダウンロードしておいてください。
※講義は、後日オンデマンドでも配信予定ですが、リアルタイムでの受講をお勧めします。（講義内容等を勘案し、オンデマンドでの配信はしない場合があります。）

3. 授業時間割について

- 授業時間：80分、休憩時間：20分、昼休み：60分とします。
- 授業時間は以下のとおり学年毎に設定します。

	【Aパターン】 医学科第1・2・4学年 看護学科第1・2学年	【Bパターン】 医学科第3学年 看護学科第3・4学年
第1時限	8:50～10:10	9:20～10:40
第2時限	10:30～11:50	11:00～12:20
第3時限	12:50～14:10	13:20～14:40
第4時限	14:30～15:50	15:00～16:20
第5時限	16:10～17:30	16:40～18:00